

# 光と風の輪

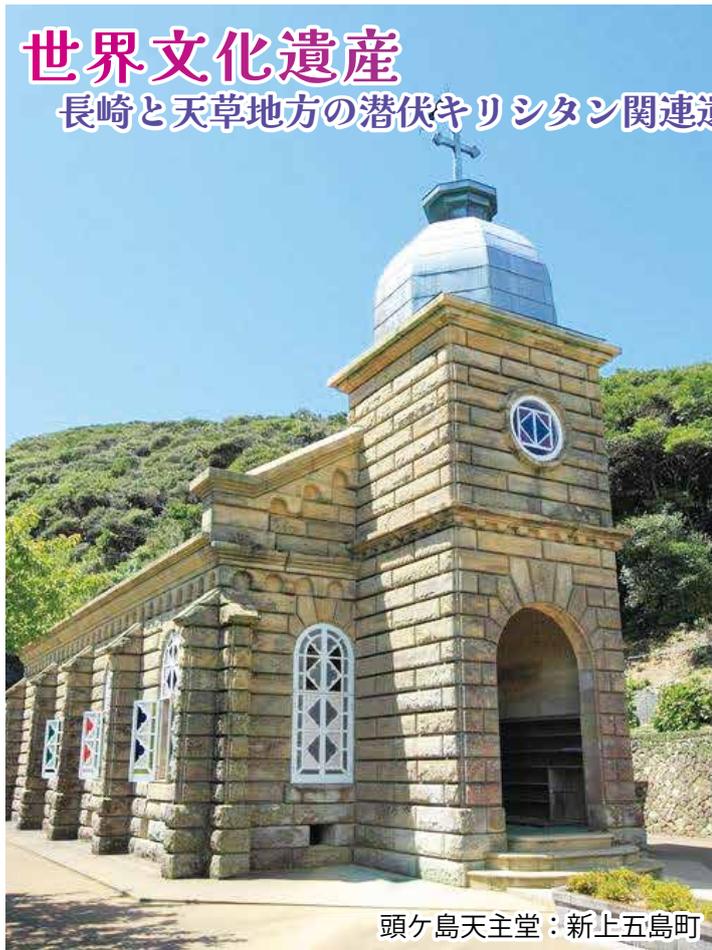
第62号

令和7年8月発行

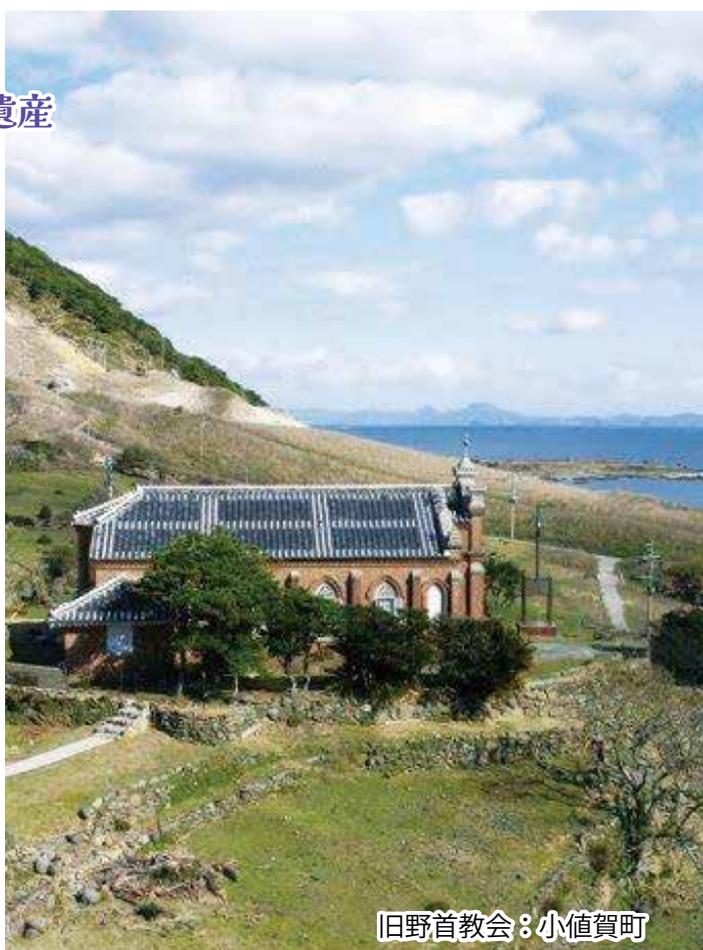
光：生きがい、歓喜      風：力      輪：仲間、連帯

## 世界文化遺産

長崎と天草地方の潜伏キリシタン関連遺産



頭ヶ島天主堂：新上五島町



旧野首教会：小値賀町

### も く じ

◆ 会長・副会長あいさつ	… 1～3	◆ 令和7年度市町老連会長研修会	…10～11
◆ 令和7年度役員・評議員	… 4	◆ 単位クラブ紹介	…12～13
◆ 令和7年度事業計画	… 5	◆ 民生委員・児童委員の募集	… 14
◆ 令和7年度市町老連別クラブ数・会員数の状況	… 6	◆ 老人クラブ傷害・賠償責任保険広告	… 14
◆ 令和7年度収支予算	… 7	◆ 令和7年度指定宿泊施設	… 15
◆ 令和7年度長崎県高齢者施策	… 7～8	◆ 編集雑感	… 15
◆ 令和7年度女性部会、若手委員会開催	… 9		

私たちは、長崎県老人クラブ連合会の活動を応援しています



会長 瀧口 京子

このたび、長崎県老人クラブ連合会会長に再任されました瀧口でございます。県老連のさらなる発展に努めてまいりますので、引き続きよろしくお願いいたします。

ご承知のとおり、老人クラブはそれぞれの地域で様々な活動を展開しており、会員の生きがいづくり・健康づくりだけでなく、地域の高齢者の居場所づくり・孤立防止や、環境美化や防犯・防災、まちづくりなど多様な分野に貢献しております。

また、老人クラブ活動は、行政だけでは手届かない、地域の細ており、地域の高齢者の生活基盤を支える重要な担い手となっております。

厚生労働省では、このような老人クラブ活動を高く評価されており、老人クラブ自身が自分たちの取組の重要性や意義を自覚する必要があるとあります。

老人クラブは地域の高齢者福祉を支える重要な資源であり、その存在を後世に継承すべ

き貴重な組織です。

しかしながら、本県においても老人クラブの会員数は減少の一途を辿っております。

これは、定年の引き上げや雇用延長の普及で60代でも仕事をすることが増えていることや地域住民同士のつながりの希薄化などによる新規加入者の減少に起因するところが大きいと考えます。

また、県の推計では、県内の老人クラブの会員数が10年後の2035年には2万人を下回る見込みが示されており、会員数の減少に歯止めをかけることが喫緊の課題です。

私たちは、長崎県老人クラブ連合会の活動を応援しています

会員の確保は老人クラブ活動の基盤であり、会員の確保に引き続き取り組んでいくことが不可欠です。

「地域に老人クラブがあつてよかつた」と感じる魅力ある老人クラブを目指し、健康づくり活動、友愛活動、地域での奉仕活動など行うことはもちろん、新たに基礎自治体と協働で老人クラブ活動の「見える化」を推進するとともに、自治会や地域の福祉団体との連携を図りながら、会員の確保を一層推進していくことが必要です。

県老連といたしましても「会員確保のためのリーフレット」を作成し、この8月に各市町老連へ配布したところ です。

各市町老連の皆様におかれては、このリーフレットを活用し、例えば、地域の掲示版への掲示、地元の行政機関や高齢者が集まる病院・薬局などの公共施設の活用、自治会や地域の福祉団体での紹介など、地域の実情に応じて効果的な広報を行い、会員一人一人がそれぞれの立場で会員の確保に努力していきましよう。

さて、本年は長崎県老人クラブ連合会創設から60年目の節目の年となります。この記念すべき年を祝い、来る11月に開催予定の県老人クラブ大会を記念大会に格上げし、知事による表彰、大学教授による基調講演、さらには県警察カライガード隊による演舞など、盛大

に実施する予定です。

そして、先人達これまでの老人クラブ活動に感謝と敬意を表するとともに、老人クラブの未来の発展に繋がる大会にしたいと思えます。

今後の老人クラブ活動の一層の発展を目指し、引き続き全力を尽くしてまいります。皆様の温かいご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げます。心よりお願い申し上げますとともに、会員の皆様のご健勝とご多幸を心よりお祈り申し上げます。

私たちは、長崎県老人クラブ連合会の活動を応援しています

## 新副会長あいさつ



副会長  
天羽 隆之

このたび6月20日理事会において県老連副会長に選任されました、佐世保市老連会長の天羽隆之でございます。無能無知でございますが、県老連発展に協力して参ります。よろしくお願い致します。

さて、高齢者人口は増加しておりますが、その一方では、老人クラブの休会や会員減少しております。老人クラブ活動の柱であります、健康・友愛・奉仕の三大運動を推進し、健康づくりや仲間づくりの輪を広げ、会員増強が重要であります。

昨年内閣府の発表によりますと、孤立死者2万1856人で、その大半が高齢者で、本県でも一人暮らし単身世帯が増加しており、又認知症高齢者が増えています。見守りや声かけ、支え合いのシルバーヘルプサービス活動、友愛活動を推進し、会員の皆さんが健康で楽しく暮らせるよう頑張ってください。

## 新副会長あいさつ



副会長  
荒木 一三

先般の県老連役員会で選任頂きました雲仙市老連の荒木一三です。市老連では若いとのことと役を引き受けて参りましたが、県老連では経験不足が皆様の足かせにならない事を念頭に活動を進めて行きたいと考えています。

高齢化は全国的な流れですし、これに加えて認知症の発症も予想され、会の運営にもリスクが考えられます。一方で会員増は私達人クラブだけの動きだけでは限界があるようです。私としては自治会と連携を図り地域の皆様との親睦を深め、まず私達老人会の活動に理解を頂きながら会の必要性が認められる活動を進める事から始めてはと思います。又、会に加入して楽しかったと感じて頂ける活動の展開も大事なことだと思えます。

子供から高齢者まで、まず親睦を深めて行く事から取り組みましょう。

私たちは、長崎県老人クラブ連合会の活動を応援しています

# 令和7年度役員・評議員

任期満了に伴う選任により、次の体制となりました。

## 《役員》

役職	氏名	所属クラブ
会長	瀧口 京子	県老連女性部会
副会長	天羽 隆之	佐世保市老連（新）
	荒木 一二	雲仙市老連（新）
常務理事	吉富 達司	長崎県老連
理事	三井 朝松	長与町老連（新）
	森武 重法	諫早市老連（新）
	中野 育雄	新上五島町老連（新）
	小野 由利子	県老連若手委員会
	中村 直輝	県長寿社会課
	野嶋 克哉	県社会福祉協議会
監事	小川 成任	長崎市老連（新）
	森 孝子	川棚町老連（新）

## 《評議員》

氏名	所属クラブ
田中 洋一	長崎市老連
松本 修二	佐世保市老連（新）
岩本 三男	島原市老連
原田 米子	諫早市老連（新）
角田 哲治	大村市老連
石田 康臣	平戸市老連
永淵 勝幸	松浦市いきいき連
白水 志芳	対馬市老連
久保田 恒憲	壱岐市老連（新）
橋本 金義	五島市老連
太田 孝明	西海市老連（新）
杉 武侯	雲仙市老連（新）
林田 康德	南島原市老連
井上 義啓	長与町老連（新）
島 彰徳	時津町シニア連（新）
山本 明則	東彼杵町老連
一瀬 義美	川棚町老連（新）
荒木 和幸	波佐見町老連
近藤 育雄	小値賀町老連
福田 海朗	佐々町老連（新）
江口 和夫	新上五島町老連（新）
山田 輝幸	県老連若手委員会（新）
井村 優美子	県老連女性部会（新）
古川 敬三	県すこやか長寿財団



私たちは、長崎県老人クラブ連合会の活動を応援しています

## のばそう!! 健康寿命、担おう!! 地域づくりを

令和7年3月14日行われた評議員会及び、3月5日に行われた理事会において、令和7年度の長崎県老人クラブ連合会の事業計画が協議・決定されました。8月からの主な行事は次のとおりです。

### 【事業の重点課題】

- ① 会員増強運動の推進
- ② 若手リーダーの養成と女性会員の登用
- ③ 介護予防(健康づくり)と生活支援活動の推進

## 令和7年度 県老連の主な行事

	開催日	行 事	場 所
8月	21(木)~22(金)	九州各県・指定都市老連事務局長会議	熊本県
	28(木)~29(金)	市町老連若手リーダー研修会	佐世保市(レオプラザホテル佐世保)
	29(金)	活動推進員等職員セミナー	東京都(全社協会議室)
9月	4(木)~5(金)	市町老連女性リーダー研修会	佐世保市(レオプラザホテル佐世保)
	15(月)~21(日)	老人週間(15日老人の日、20日社会奉仕の日)	老人クラブによる一斉奉仕活動
	19(金)	県老連理事会・表彰選考委員会	長崎市
10月	10(金)	健康づくりリーダー養成講習会	南島原市
	11(土)	健康づくりリーダー養成講習会	佐々町
	18(土)~21(火)	第37回全国健康福祉祭ぎふ大会	岐阜県
	21(火)	健康づくりリーダー養成講習会	佐世保市
	23(木)	健康づくりリーダー養成講習会	壱岐市
11月	5(水)~6(木)	第54回全国老人クラブ大会	茨城県
	19(水)	第60回長崎県老人クラブ記念大会	諫早市(文化会館)
	27(木)~28(金)	九州ブロック老人クラブリーダー研修会	沖縄県
12月	1(月)~2(火)	高齢者の健康づくり・生活支援セミナー	東京都(全社協灘尾ホール)
	11(木)~14(日)	生きがい作品展	長崎県美術館
R8 2月	4(水)~5(木)	都道府県・指定都市老連代表者会議	東京都(全社協灘尾ホール)
	(書面決議)	第2回九州各県・指定都市老連連絡協議会	
3月	5(木)	県老連理事会	8年度事業計画・予算審議、他
	12(木)	全老連評議員会	8年度事業計画・予算審議
	13(金)	県老連評議員会	8年度事業計画・予算審議、他

私たちは、長崎県老人クラブ連合会の活動を応援しています

# 令和7年度 市町老連別単位クラブ数・会員数の状況

令和7年4月1日現在

市町名	単位クラブ数		クラブ数増減			会員数			1クラブあたり 会員数	2024年 10月1日現在 60歳以上人口	加入率 (%)
	R6年	R7年	増加	減少	差引	R6年	R7年	増減			
長崎市	209	196		13	△13	9,759	8,916	△843	45	159,507	5.6
佐世保市	175	158		17	△17	8,871	7,751	△1,120	49	90,130	8.6
島原市	63	62		1	△1	1,990	1,838	△152	30	18,441	10.0
諫早市	101	95		6	△6	5,226	4,794	△432	50	50,722	9.5
大村市	53	47		6	△6	2,233	1,943	△290	41	31,034	6.3
平戸市	51	49		2	△2	2,537	2,363	△174	48	13,822	17.1
松浦市	31	30		1	△1	1,058	1,045	△13	35	9,108	11.5
対馬市	83	79		4	△4	2,319	2,052	△267	26	12,678	16.2
壱岐市	83	79		4	△4	4,392	4,039	△353	51	10,848	37.2
五島市	82	81		1	△1	2,941	2,771	△170	34	16,463	16.8
西海市	62	61		1	△1	2,738	2,536	△202	42	11,633	21.8
雲仙市	81	78		3	△3	2,903	2,673	△230	34	17,694	15.1
南島原市	138	134		4	△4	5,146	4,866	△280	36	19,882	24.5
長与町	29	29			0	1,183	1,137	△46	39	14,294	8.0
時津町	15	14		1	△1	959	915	△44	65	9,758	9.4
東彼杵町	20	20			0	1,673	1,603	△70	80	3,577	44.8
川棚町	27	22		5	△5	1,117	891	△226	41	5,254	17.0
波佐見町	21	21			0	1,957	1,865	△92	89	5,663	32.9
小値賀町	20	20			0	609	600	△9	30	1,251	48.0
佐々町	6	7	1		1	267	286	19	41	4,836	5.9
新上五島町	51	51			0	1,762	1,672	△90	33	8,721	19.2
県計	1,401	1,333	1	69	△68	61,640	56,556	△5,084	42	515,316	11.0

\*長崎縣市町別年齢別推計人口より

$$\text{加入率} = \frac{\text{2025.4.1 会員数}}{\text{2024.10.1 60歳以上人口}} \times 100$$

私たちは、長崎県老人クラブ連合会の活動を応援しています



動を行う団体への表彰事業を拡充し、奨励金を充実させるとともに、受賞団体の活動等を動画にまとめPRを行うなど社会参加促進に向けた啓発にも取り組んでまいります。

併せて、長崎県老人クラブ連合会の新たな愛称である「がんばらんばくらぶ長崎」の広報にも力を入れるなど老人クラブ活動のさらなる発展を支援してまいります。

令和7年度に県が実施する老人クラブ活動に関する主な事業については次のとおりです。

### 高齢者の活躍促進

県老人クラブ連合会や市町と連携し、地域社会への積極的な参加やスポーツ・文化活動などを通じた生きがいと健康づくりの施策を推進します。

① 老人クラブが行う各種の活動、市町・県老人クラブ連合会が行う活動促進への取組や県老人クラブ大会開催等への助成（R6拡充）事務お助け隊、非会員参

加のイベント等に対する補助を含む）  
**6030万円**

② 高齢者の社会参加促進に向け、共催によるセミナー開催や各種情報共有等により市町支援を強化するとともに、地域貢献活動の実践講座を開催（R7拡充）表彰・啓発事業を含む）  
**1327万円**

### 地域包括ケアシステムの充実

高齢者の方が、住みながら地域で安心して暮らし続け、必要なサービスを受けやすく受けることができるよう「地域包括ケアシステム」の充実に向け、介護予防や生活支援体制整備等、市町の取組を支援します。

また、令和6年1月に「共生社会の推進を実現するための認知症基本法」が施行され、同年12月には国の「認知症施策推進基本計画」が策定されました。引き続き、認知症の方や家族等（ケアアロー）を社会で支えるための施策を推進します。

① 地域支援事業交付金  
**13億4109万円**

② 助け合い活動強化事業  
**383万円**

③ 認知症施策等総合支援事業等  
**4074万円**

④ 長崎県ケアアロー支援条例推進体制構築事業  
**903万円**

また、高齢者等の見守りには老人クラブの皆様にもご協力いただいておりますが、毎年度開催しております「長崎県見守りネットワーク推進協議会」などを通じて、県内全域における多重的な見守りネットワークの充実強化を図ります。

最後に、高齢者の方が住みなれた地域で、自分らしい暮らしを人生の最後まで続けていくことができるよう、高齢者の社会参加の促進を含め、これまで以上に高齢者施策を積極的に推進してまいりますので、引き続き、皆様のご支援とご協力を賜りますようお願いいたします。

私たちは、長崎県老人クラブ連合会の活動を応援しています



# 令和7年度 市町老連会長研修会

令和7年6月19日～20日

ホテルセントヒル長崎(長崎市)

## 第1日目(6月19日)

令和7年6月19日(木)～20日(金)に、長崎市にあるホテルセントヒル長崎で市町老連会長研修会を開催し、市町老連会長及び関係者42名が参加しました。

はじめに瀧口会長より開会のあいさつがあり、続いて、県警察本部生活安全企画課杉富様より、「二七電話詐欺」についての講話がありました。

その後、分散会を行い、一日目を終了しました。

### 【講話】

県警察本部生活安全企画課  
生活安全企画課 杉富巡査部長

・「二七電話詐欺」について、  
①私は大丈夫、②変な電話に出らんけん③うちにお金はなかけんかと油断・慢心されていませんか。

○財産を守るためには、①犯人の騙し方を知ること②犯人とつながらないことが大事。  
○様々な詐欺の手口を紹介

・メールやラインを活用し、荷物を届けたのでクリックしてくださいとか(絶対にクリックをしない)

・また、電話・メール・SNSでお金を要求されたら全部詐欺とすること。

・そして非通知はもちろん、+から始まる電話番号は外国からの電話であり、外国の知人・友人がいなければまず詐欺を疑うこと、また、0110から始まる電話番号は警察からの電話のように見えるが、警察から電話することはないので、これも詐欺を疑うこと。

・さらに還付金詐欺については、税金や医療費などの還付金があると偽ってATMに誘導し、操作させお金を振り込ませる手口など、まず、詐欺と疑ってください。最後に詐



県警杉富氏講話

欺と思ったなら、すぐに警察へ連絡くださいとのこと。

### 【分散会】

一「地域共生社会に向けた老人クラブの役割」について、8つのグループに分かれて討議を行いました。

## 第2日目(6月20日)

参加者全員での「いきいきクラブ体操」から始まり、県長寿社会課や国保健康増進課、県老連より各種説明がありました。

最後に全体

会として、分散会で協議した内容の報告や意見交換を行いました。

### 【行政説明】

県長寿社会課  
大久保主任主事

県の老人福祉施策と関係予算等について説明がありました。

介護保険制度では、65歳以上が支払う基準保険料が制度の開始時と比較し約2倍に



いきいきクラブ体操

なっていること、県全体の介護費用総額1463億円にのぼること、市町別に65歳以上が支払う基準保険料や要介護別認定率が違うことなどの説明がありました。

また、県による老人クラブ活動支援では、R6年度創設した「事務手続き等支援事業」「非会員参加型イベントの開催支援」、そして、県高齢者地域貢献活動表彰(知事表彰)などの説明があり、特に、この表彰では、今年度から受賞された老人クラブに5万円の奨励金が支給されることになったとのこと。

参考までに、R6年度は、地域活性化の部門で「長与町老人クラブ青葉会」、地域貢献活動部門で「中野地区老人クラブ連合会(平戸市)」が受賞されており、

県国保・健康増進課  
西平主事

ふるさと長崎が抱える健康課題について説明がありました。

まず、本県の健康寿命の状況は男性72.2歳、女性75.3歳で、健康寿命は延伸しているが、男性、女性ともに全国平均を下回っている。平

均寿命との差である不健康な期間は、男性8・69年、女性11・9年で、この不健康な期間を短くすることで個人としても社会としても生き生きとした活力ある社会の達成につながる。

次に、本県の健康課題について、生活習慣病である心疾患、脳血管疾患、悪性新生物、糖尿病などの疾患の人口当たりの患者数が全国と比べて多い状況。本県は野菜を摂らず、運動せず、健診を受けていない方の割合が高い状況にある。そこで、本県では、令和4年度から長崎健康革命を実施。これは、県民の健康寿命延伸を目指し展開する県民運動で、運動、食事、禁煙、健診の4つを柱に生活習慣を改善し、健康寿命日本一を目指す運動。

この一つのツールとして、気軽に楽しく健康づくりに取



行政説明

り組む県民を応援するアプリ「ながさき健康づくりアプリ」の健康増進に努めている。会員登録数はR7年6月現在で約8万人。

**【事務局説明】**

県老連事務局長より県老人クラブの状況、令和7年度の主な行事、県老連指定宿泊施設、そして会員確保のためのリーフレットの作成について説明がありました。

特に会員の確保は喫緊の課題であり、このリーフレットを活用し、会員確保にさらに取り組まれるよう説明を行いました。

**【全体会】**（分散会報告・協議）

瀧口会長の司会進行のもとA、Hの8つのグループから、「地域共生社会へ向けた老人クラブの役割」について

○社会参加

○支え合いと助け合いの仕組みづくり

○世代間交流・地域づくり

○健康づくりと介護予防などの視点から取組状況や課題について報告がありました。

まず、「社会参加」では、老人クラブ会員が施設を訪問し交流の実施や、トイレ・公民館・神社・墓などの清掃、花壇づくり、防災訓練への参加などの取

組状況の報告がありました。

「支え合いと助け合いの仕組みづくり」では、

女性部が中心となり単身世帯や高齢者夫婦世帯を訪問する友愛活動や、自宅を訪問し

買物に同行するなどの取組状況の報告がありました。

「世代間交流・地域づくり」では、子供の交通安全の見守り、小学生・中学生への昔遊び・芸能の伝承、小学生の米づくり等への支援（育苗成から収穫祭まで行い、その後もちつき大会を開催）そして、小学生の史跡探訪活動に老人クラブが豚汁炊き出しで支援などの取組状況の報告がありました。

最後に、「健康づくりと介護予防」では、百歳体操の実施や、ゲートボール、グラウンド・ゴルフ、ペタンク、ボッチャなどの高齢者スポーツの実施、そして交流サロン、健康マージャン等での健康づくりなどの取組状況の報告がありました。

このように老人クラブでは、国が提唱されている地域共生



全体会

社会へ向けこの一翼を担うべく、様々の活動を既に実践されており、皆様の老人クラブ活動は素晴らしいものと評価できます。

最後に、課題として、地域共生社会を進めていく上で、老人クラブが自治会、婦人会、民生委員などの地域の関係機関と共同で話し合いを持つことが必要であるとの意見がありました。

また、人と人とのつながりが希薄になってきている現代社会では、老人クラブとしての個人への生活支援は難しいという意見もありました。



集合写真



全国老人クラブ連合会  
「会長表彰」に感謝のことは



長与町老人クラブ連合会  
千歳会

会長 山口 洋治

私達の居住している長与町千歳会は、JR長崎本線長与駅と本川内駅の間地点で、自然豊かな「みかんの産地」であります。

この度、私ども千歳会は、2024年8月「全国老人クラブ連合会」より「地域ボランティア活動賞」を受賞しました。

この表彰状の授与も、会長の私が1人で受け取る事なく、10月の定例会時に長与町老連会長の三井様にご出席頂き、定例会出席者(38名)全員で賞状をお受けしました。会員一同、喜びと感謝でいっぱいです。

千歳会の結成は、58年前の昭和42年9月15日と記されており。

諸先輩方が築いて来られた、【老人クラブのメイ

ンテーマ、のぼさう！健康寿命、担おう！地域づくりを】をモットーに、現在私達も地域の、「コミュニケーション、自治会、子供会、学校との連携を取りながら老人クラブとしての活動に参加しております。

特に、地域文化伝承事業の一環として、平古場浮立の指導、毎年12月は上長与公民館玄関口に「しめ縄飾りと門松」を取り付けておりますが、作り方も後世に残す為の継承作業です。又、子供達の通学時の安全指導、1月初旬に自治会、子供会、老人会共催で毎年鬼火焚き行事、日常は、上長与公民館グラウンドをゲートボールの練習場として使用させて頂いておりますので、グラウンド

整備は勿論、公衆トイレの清掃及び除草等、日頃から奉仕作業の一環としてボランティア活動を行っております。

これからも、健康で地域づくりに協力し、我々老人クラブの活動を地域の人に理解して頂き、老人クラブ加入増に繋がればと思います。

今回の受賞、千歳会一同大変喜んでおります。ありがとうございます。



私たちは、長崎県老人クラブ連合会の活動を応援しています

「全国老人クラブ連合会  
会長表彰（活動賞）」を受賞して



雲仙市老人クラブ連合会

平松長寿会 会長 森崎 満夫

この度、令和六年度「全老連会長表彰（活動賞）」を受賞し、昨年十二月に開催された雲仙市老人クラブ大会時に伝達されました。

私達、平松長寿会（雲仙市

小浜町）は、昭和四十八年三月に発足し、本年度四十二年目を迎え、会員は現在五十二名です。

この度の受賞は、私達平松長寿会が、年間を通して



実施している活動の中でも、精霊流しの行事が認められたものです。精霊流しは初盆の家庭で行われていたものですが、諸般の事情により取りやめる家庭が多くなったことにより、自治会内で「もやい船」として、七月から少しずつ会員が手作りで作成し、実施しているもので、昨年で二十二年間続けているものです。（初盆の家庭がなくても実施しています。）

これは、老人会だけで実施するものではなく、自治会はもちろん、子ども会も参加しています。特に子ども会は、地域の伝統行事に参加することにより、先祖を敬い、郷土愛を育む心を育てる意味でもとても意義があると思います。

私達、平松長寿会は、今回の受賞を励みとして、会員相互の親睦はもとより、自治会、子ども会と共に協力し合って、活動をしていきたいと思っています。



# あなたも、なってみませんか？

「民生委員・児童委員」とは、厚生労働大臣から委嘱を受けた非常勤の地方公務員で、誰もが安心して生活できるよう“地域の身近な相談相手”として、暮らしを見守るボランティアです。担当区域を持っており、同じ地域で生活する住民の一員として様々な相談に応じ、困っている方を行政や専門機関へ「つなぐ」役割も担っています。

## ○訪問活動

高齢者や子育て家庭など、地域住民を訪問し、見守りや相談、支援を行っています。



## ○子どもの見守り・支援

子どもたちの登下校時、通学路に立って見守りやあいさつ運動をしています。



## ○防災・防犯活動

消防団や自主防災組織などと協力し、危険個所の点検や災害時に支援が必要な人の把握などに協力しています。

また、地域の防犯活動も行っています。



## ○ふれあいサロン活動

子育て世帯や高齢者などの孤立を防ぐため、地域の方が集い、つながりを作ることができる居場所づくりをしています。



## 「民生委員・児童委員」として活動してみませんか？

県内各市町では、民生委員になっていただける方を随時募集しています。

今年12月には民生委員・児童委員の斉改選もありますので、「民生委員・児童委員」の活動にご興味がある方、詳しくお知りになりたいという方はお住まいの市町の民生委員・児童委員担当課又は下記までお問い合わせください！

## お問合せ先

長崎県 福祉保健課 地域福祉班

TEL：095-895-2416

E-mail：fukuho-chiiki@pref.nagasaki.lg.jp

※メールでのお問い合わせも可能です！

## 老人クラブ会員向けに

# 傷害保険・賠償責任保険で安心補償

ご自身のケガの補償

## 老人クラブ傷害保険

24時間型  
活動型

自分がケガをしてしまった時の保険です。



会員は所属クラブを通じての任意加入となります。

相手の物、ケガの補償

## 老人クラブ賠償責任保険

他人の物を壊したり、ケガをさせた時の保険です。



クラブ全会員での加入が条件となります。



公益財団法人全国老人クラブ連合会 保険係

〒100-0013 東京都千代田区霞が関3-3-2 新霞が関ビル5階

加入申込書等、  
資料請求先

専用FAX03-3597-8767

お問い合わせ  
ご相談先

03-3597-8770

ホームページ <http://www.senior-ltd.com/> メールアドレス [hoken@senior-ltd.com](mailto:hoken@senior-ltd.com)

〈取扱い代理店〉 有限会社 シニアサービス社 TEL.03-3597-8768

〈引受幹事保険会社〉 東京海上日動火災保険株式会社 医療・福祉法人部 TEL.03-3515-4143

受付時間 9:30から12:00まで 土、日、祝祭日、  
13:00から17:00まで 年末年始休

2025年2月作成 24TC-006926

# 長崎県老人クラブ連合会指定の宿泊施設

【期間】 令和7年6月～令和8年5月

長崎県老人クラブ連合会指定の宿泊施設です。単位クラブ等の旅行・研修・会議等には是非ご利用下さい。  
※詳細につきましては、直接施設へお問い合わせ下さい。

県名	指定宿泊施設名	住所	電話番号・FAX番号
長崎県	1 名湯の宿雲仙いわき旅館	〒854-0621 雲仙市小浜町雲仙318	TEL 0957-73-3338 FAX 0957-73-3722
	2 長崎ブルースカイホテル	〒852-8007 長崎市江の浦町18-1	TEL 095-861-6411 FAX 095-861-2531
	3 HOTEL シーサイド島原	〒855-0862 島原市新湊1丁目38-1	TEL 0957-64-2000 FAX 0957-64-1919
	4 雲仙温泉 青雲荘	〒854-0621 雲仙市小浜町雲仙500-1	TEL 0957-73-3273 FAX 0957-73-2698
	5 いこいの村長崎	〒859-0125 諫早市高来町善住寺1080	TEL 0957-32-2902 FAX 0957-32-2903

県老連では、ホームページを開設しています。ご覧になりたい方は下記のアドレスにアクセスしてください。

<http://nagasakioren.sakura.ne.jp/>

## 編集雑感

円安・資源高による輸入価格の上昇、異常気象による野菜の高騰、そして主食である米の生産調整の失敗による米価の高騰など、物価高を感じる日々が続いております。

また、この8月にはトランプ関税により日本の農産物である自動車をはじめ、すべての輸出品に15%関税が課せられたことから我々の日々の生活にさらに影響を受けることが懸念されております。

老人クラブ活動も景気後退への懸念と物価高を見据え、さらに効果的・効率的な運営に努めていく必要があります。

さて、6月に評議員・理事の役員改選が行われ、瀧口会長、天羽副会長、荒木副会長のもと新しい体制がスタートしました。また、退任された理事や評議員の皆様には、本会の運営にご尽力いただき、ありがとうございました。

今後益々のご活躍とご健勝をお祈り申し上げます。

## 光と風の輪 第62号

令和7年8月発行

発行

(公財)長崎県老人クラブ連合会

会長 瀧口 京子

長崎市茂里町3-24

☎095-846-5000

制作・印刷 (株)ニチコミ

### ◆スポンサーへのお礼

このたびは「光と風の輪」の発行にあたりまして広告の掲載をいただき誠にありがとうございました。本紙は、会員が豊かで幸せな生活を送れるように願って発行いたしております。

これからも未長きご厚誼、ご支援を賜りますようお願い申し上げます。公益財団法人 長崎県老人クラブ連合会

私たちは、長崎県老人クラブ連合会の活動を応援しています